



—北アフリカ地域ニュース—

エジプト：大統領選挙に向けた動き

(8日付現地各紙ほか)

1. 大統領選挙の日程

2月29日17時30分（現地時間）、エジプト国営テレビ放送は、大統領選挙日程に関する大統領選挙委員会（PEC）による記者会見について報じた。PECのファールーク・スルタン委員長が発表した主な日程は以下の通り。

- ・ 立候補受付時間： 3月10日（土）～4月8日（日）
- ・ 選挙運動期間： 4月30日（月）～5月21日（月）
- ・ 投票期間（国外）： 5月11日（金）～5月17日（木）
- ・ 投票期間（国内）： 5月23日（水）および5月24日（木）
- ・ 投票結果発表： 5月29日（火）
- ・ 決選投票期間（国外）： 6月3日（日）～6月9日（土）
- ・ 決選投票期間（国内）： 6月16日（土）および6月17日（日）
- ・ 決選投票結果発表： 6月21日（木）

2. 大統領選挙立候補受付開始（8日付現地各紙）

3月8日、大統領選挙委員会（PEC）は、3月10日（土）から4月8日（日）まで立候補受付を開始することを公式に発表した。投票は5月23日および24日に実施し、決選投票に持ち越される場合には、6月16日および17日が投票日となる。

3. 有力候補者の出馬表明（8日付現地各紙）

(1) 7日、マンスール・ハサン文民顧問会議議長（故サダト大統領時代に情報相に就任）は大統領選挙への出馬を正式に表明した。ハサン議長は、「詳細については発表できないが、議会内外の複数の政党から既に支持を得ている」と述べた。ハサン議長は、国軍最高会議（SCAF）により文民顧問会議議長に任命されたことから、SCAFの支持を得ているとされ、また、ムスリム同胞団（MB）からの支持も得ていると示唆されているが、MB幹部は4月8日の立候補受付期間終了まで、MB支持候補については明らかにしない立場を改めて強調した。他方で、7日夜、ワフド党最高委員会は、アムル・ムーサとマンスール・ハサンのいずれを支持候補とするかについて内部投票を行った結果、マンスール・ハサンへの支持を決定した。

(2) 7日、左派政党である社会主義人民連合党は、党員であり人民議会議員であるアブルエズ・アル・ハリリー議員を党公認の大統領候補とすることを決定（注：議会で議席を獲得している政党は、党員1名を大統領候補に擁立することが可能であることから、ハリリー議員は署名集めの必要なく立候補申請が可能）。